

第6期雄武町総合計画

後期基本計画が答申、町議会特別委員会へ付託



↑石井町長（左）に答申書を伝達する田口会長（右）

まちづくりの指針となる第6期雄武町総合計画について、前期基本計画（平成30年度から令和4年度）が本年度で終了することから、新たに令和5年度を始期とする後期基本計画（令和5年度から9年度）の策定作業を進めており、この度、総合計画策定審議会から答申されました。

策定審議会は、公募委員のほか主要団体などから推薦のあった委員を含め町民28人で構成され、令和4年6月に開催された第1回策定審議会において、田口洋委員が会長に選任され、石井町長から田口会長へ後期基本計画の樹立について諮問書の伝達が行われました。その後、全体会議のほか、専門部会（総務・行財政部会、産業建設・環境部会、社会福祉・教育部会）に分かれて審議が行われました。

11月22日に開催された第4回策定審



↑策定審議会の様子



↑専門部会の様子

議会において答申案が承認され、11月25日に審議会としての意見（付帯意見）を付して、田口会長から石井町長へ答申書が伝達されました。
※主な付帯意見は下記のとおりです。
なお、本計画は12月議会定例会に上程され、特別委員会を設置して継続審議が行われることになりました。

答申書および付帯意見、策定審議会の開催結果については、町公式ホームページに掲載しているほか、財務企画課窓口でも閲覧することができます。

問財務企画課企画調整係

計画の主な策定経過	
令和3年9月	まちづくりアンケートの実施
令和4年2月	第1回総合計画策定推進本部会議
6月	第1回総合計画策定審議会
	第2回総合計画策定推進本部会議
8月	第2回総合計画策定審議会（書面）
10月	第3回総合計画策定推進本部会議
	総合計画策定審議会専門部会
	第1回総務・行財政部会
	第1回産業建設・環境部会
	第2回産業建設・環境部会
	第1回社会福祉・教育部会
	第2回社会福祉・教育部会
	第4回総合計画策定推進本部会議
11月	第3回総合計画策定審議会
	パブリックコメントの実施
	総合計画策定審議会専門部会
	第2回総務・行財政部会
	第3回総務・行財政部会
	第3回産業建設・環境部会
	第4回産業建設・環境部会
	第3回社会福祉・教育部会
	第4回社会福祉・教育部会
	第5回総合計画策定推進本部会議
	第4回総合計画策定審議会
	答申書の伝達
12月	第6回総合計画策定推進本部会議

主な付帯意見

① 総務・行財政関係

・人口減少や少子高齢化が進展する中、長期的な視点でデジタルトランスフォーメーション（DX）の取組を推進することは、町民の生活や町の魅力の向上に直結し、人口減少問題の克服にもなることから、専門部署の設置や職員の人材育成などにより、積極的に取り組んでいく必要があること。

・移住・定住対策については、人口減少が著しい本町においては喫緊の課題であることから、「空き家バンク制度」などの住居対策のほか、「移住コーディネーター」などの専門人材の活用により、移住や定住を促進するとともに、町の魅力を高め、移住先の候補地を選ばれるような施策の検討に努める必要があること。

② 産業建設・環境関係

・本町の基幹産業である農業や水産業のほか、林業においても担い手不足が深刻化していることから、町公式ホームページのほか、SNS（Twitter、Instagram、LINEなど）などの情報媒体により、町の魅力を効

果的に発信しながら、人材の確保に努めること。

・町民の通院や通学、観光客の移動手段となっている既存の民間バス路線を維持するとともに、移動手段を持たない町民が、町内で気軽に利用できる交通手段の確保について、検討が必要な時期を迎えていること。

③ 社会福祉・教育関係

・人口減少対策の中でも、医療体制の更なる充実が必要不可欠であり、すべての町民が安心して暮らせるよう、町民の健康を守るための医療を提供し、町民に愛される病院運営の確立が求められていること。

・障がい者の活動や交流の場となる待望の「地域活動支援センター」が設置されたことから、今後においては、障がい者が安心して住み続けられるよう、町民や事業主などへの理解を深めながら、就労に結びつけるための施策が求められていること。

